

pointer

他の変数のアドレスを
記憶する変数

変数の2つの意味 記憶場所と値

```
int a, b;
```

```
a = 1;
```

```
b = a;
```

右辺のaは変数aの値：右辺値

左辺のbは変数bの記憶場所：左辺値

pointer型 *

他の変数のアドレスを記憶する変数

```
int *p;           // p is pointer to int.  
                 // * : ポインタ宣言子 (派生型宣言子の1つ)  
int x = 7;       // x is int.  Value of x is 7.  
p = &x;          // p is pointer to x.    & : アドレス演算子  
                 // これ以降 *p は x に等しい。  
                 //             ↑ * 間接参照演算子  
                 //             ポインタ宣言子の * ではない!
```

ポインタ型変数の宣言の構文は、変数が現れる式の構文を真似たものである。
つまり `int *p` は `*p` が `int` であることを思い出させる。

(カーニハン／リッチー p.114)

pointer型宣言の記述は、
pointerが式で現れる際の構文 (`*p`)を思い出させるように定義した！！

Pointer型変数の宣言

データ型 *ポインタ変数名 ;

データ型 *ポインタ変数名 ;

`int *ptr;` // 整数型へのポインタ変数ptr

`int *ip;`

`int *xip;`

`float *fp;`

`float *xfp;`

`double *dp;`

`double *xdp;`

`char *cp;`

`char *xcp;`

変数名の命名法

データ型の頭文字 + p

Pointする変数の頭文字
+ データ型の頭文字
+ p

アドレス演算子 & 間接参照演算子 *

p.141 例題8-2

```
1: int a = 100, b, *ptr;
```

```
2: ptr = &a;           // &a : a の記憶場所 (アドレス)
```

```
           // 以降 ptr は a を指す。*ptrはaの別名
```

```
3: b = *ptr; // ptrの値 (aのアドレス) に記憶されている値
```

派生型宣言子

配列型

`[]`

```
int a[ ];
```

関数型

`()`

```
int func();
```

ポインタ型

`*`

```
int *p;
```

```
int* p;
```

```
int * p;
```

派生型の宣言子は直前または直後の識別子に対してだけ有効

```
int *a, b;           // *は a に作用し, b に作用しない。
```

```
int *a, *b;         // a も b も整数型ポインター
```

ポインタ型変数の宣言の構文は、変数が現れる式の構文を真似たものである。
つまり宣言 `int *p` は `*p` が `int` であることを思い出させる。

(カーニハン／リッチー p.114)

pointer型宣言の記述は、

pointerが式で現れる際の構文 (`*p`)を思い出させるように定義した！！

識別子(変数名, 関数名) に 使える文字

1. アルファベット
2. 数字
3. _

```
int *p;
```

int : 型宣言子

* : 派生型宣言子

p : 変数名

関数の引数

call by value

値による呼び出し

関数内にコピーができる

call by reference

参照による呼び出し

関数内で元の引数を
操作できる

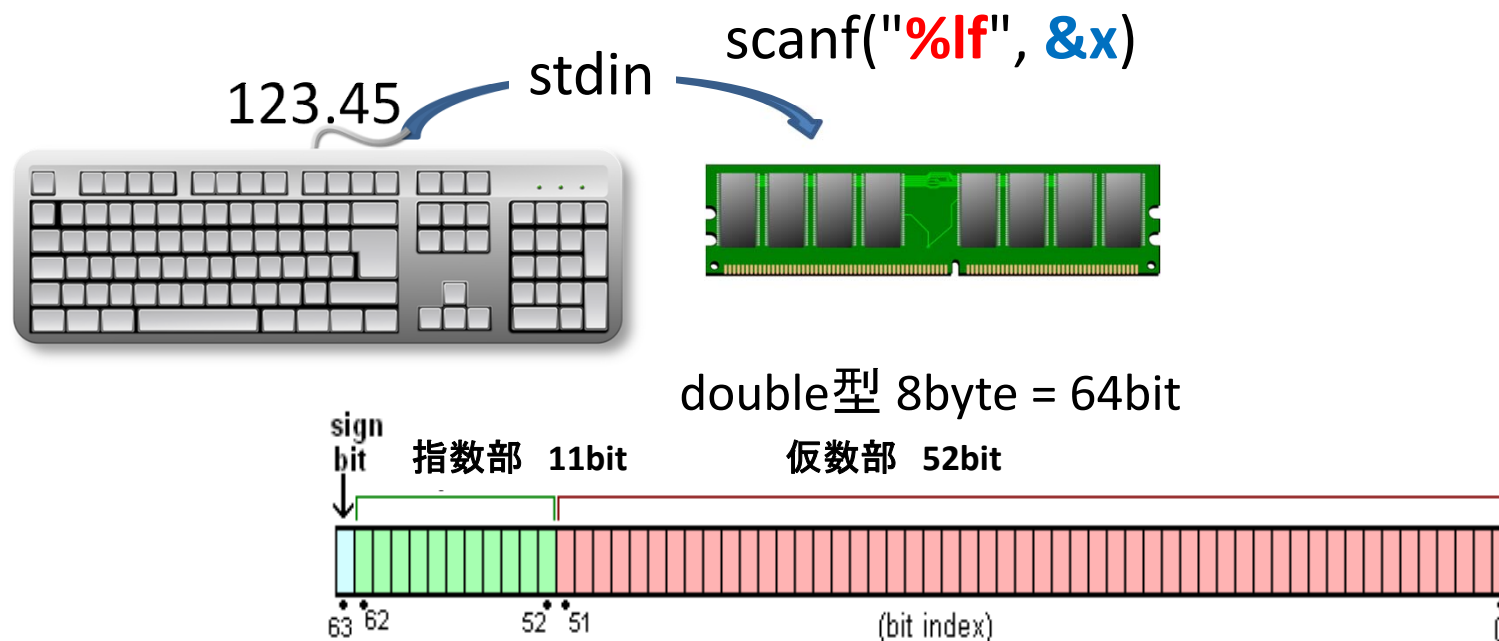
C は call by value

大規模プログラム開発を考えると、変数に局所性がある方が開発しやすい。なぜならば、重要な変数をどこからでも変更できると、予期しない実行結果になるリスクが高まる。また、**pointerを使えば、関数内から外部データを操作できる。**

scanf

```
double x; scanf("%lf", &x);
```

キーボードからの入力は標準入力カストリーム stdin に文字列として蓄えられ、scanf で読み込み、メモリ内のポインタで指定されたアドレスに、変換指定に従って書き込まれる。



複合宣言子

[], () は * より優先する。

int *a[3]; // a is array(要素数 3) of pointer to int

int (*a)[3]; // a is pointer to array(要素数 3) of int

int *hoge(); // hoge is function returning pointer to int

int (*hoge)(); // hoge is pointer to function returning int